

Column

チャレンジ42. 195 km !

初体験 (上)

Naoko H.

皆さん、こんにちは！ 今、私はコラムの原稿を書きながら心の中で…とんでもないこと引き受けちゃった…と繰り返すつづやいております。

「くだけた内容で結構なのでお願いします」と、編集部の方のやさしそ～な声につい、引き受けてしまいました。いったい何を書こうか？……そうだっ！ この間、初体験したことを皆さんに聞いていただきましょうか。

私の熱愛するスポーツはバドミントン。冬はトレーニングの一環として、ランニングをする機会がシーズン中より多い。せっかく走るのだから目標を持って走った方が効率的だと考え、大会にエントリーすることになった。昨年は20代最後の年だし、「この際フルマラソンにチャレンジ！」のハズが、レース前に体調を崩し、出場すらできなかった。が、翌年走ることになろうとは、夢にも思わなかった。皆さんも様々なキッカケで

スポーツをされていると思うが、私がフルマラソンにトライしてみようとひらめいたキッカケは……1冊の本だった。

昨年の夏、私の思考回路は新しい刺激を受けた。それは、ヨースタイン・ゴルデル著『ソフィーの世界』である。物語の主人公ソフィーは私とおよそ縁遠かった《哲学》との出会いを演出してくれた。“私はいったいどれ？”この問いかけは、今、思い返してみると私をフルマラソンへと向かわせるキーワードだったような気がする。“私はなぜ生きているの？”“生きることは何？”これってスポーツをすることにも置き換えられるじゃない—“私はなぜバドミントンをするの？”“走ることにどんな意味が？”“なぜ山に登るの？”etc .

フルマラソンは人生の縮図だって言う人がいる。苦しい、痛いおもいしてまで走るのはどうしてだろう？ 体験をした人にしかわからない何かがあるのだろうか。えーい、悩んでいるよりこの際だからやってみるか！ という訳で、アレヨアレヨという間にデビューの日がやってきた。練習不足は十分承知。知人と約束した「4時間15分以内で完走したら好きなもの何でもおごってやるゾ」の言葉を信じて（たんじゅーん）スタートについた。

(WSF ジャパン会員)

SPORT FOR ALL



ASSOCIATION

ASFAAってなあに？

皆さん、ASFAAをご存じですか？

正式な名称は The Asiania Sport for All Association と言い、「スポーツ・フォア・オール」の概念を普及・啓蒙する非営利の組織です。事務局は東京の笹川スポーツ財団内にあり、日本を初め中国、マレーシア、イラン、イスラエル、フィリピン、韓国、ベトナムなどのアジアとオセアニア諸国が会員として加盟しています。WSFジャパンも会員になっています。

主な活動は ○世界チャレンジデーや世界ウォーキングデーの奨励 ○スポーツ・フォア・オール関連組織との協力、情報交換 ○発展途上の国々への支援 などです。

ASFAAのパンフレット、ニュースレター（いずれも英文）をご希望の方は、WSFジャパン事務局までご連絡ください。

[WSFジャパン事務局： Tel.03-3467-4360 Fax.03-3467-5455]